

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	福祉のしごと株式会社	事業所番号	2410503417
住所	津市大門17-12 スカイパーク3階	管理者名	川口 莉歩
電話番号	059-253-1706	対象年度	令和6年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所: すまいるはうす藤方</p> <p>実施日程: 令和6年11月28~29日</p> <p>実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要: 利用者が清潔で快適な環境を保つための方法に加え、感染予防や正しい交換の仕方を身につけ、腰に負担をかけずに作業するコツも一緒に学ぶ。</p> <p>意味、目的: シーツ交換の際に正しい姿勢や体の使い方を学ぶ。腰を痛めないように体の力を分散させる方法や、無理なく作業を進めるためのテクニックを習得する。</p> <p>利用者数: 4人</p>	<p><活動の様子></p>   
<p><目的></p> <p>利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい/利用者にとってのメリット 今回の研修では、実際に施設外就労で行っている高齢者施設でのシーツ交換業務を例に挙げ、身体への負担を軽減する方法を学んだ。負担を減らすことで、働きやすさが向上し、長期間働き続けるためのコツを実践的に学び、健康を守りながら継続的に働くための重要なポイントの確認を行った。</p>	
<p><成果></p> <p>高齢者施設におけるシーツ交換等の意味や目的を理解し、入居者様に健康的で快適に過ごしていただくために行っているという、その役割やその重要性を改めて認識することが出来た。</p> <p>また、ボディメカニクスを活用した作業方法を実践し、身体の重心を落とし広く取ることで、効率的で負担の少ない体の使い方を理解される様子が見受けられた。</p>	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

・研修を通じて、利用者がシーツ交換の基本的な技術を身に付ける事が出来たと感じます。特に実践を加えた内容はとても有効的で、利用者がシーツ交換の手順を正確に覚え、実際に作業を行う際に自信を持って取り組んでいる様子が見受けられました。研修以降、シーツ交換の質が向上し入居者様より、より良い睡眠が取れるようになったと意見を頂きました。今後も学んだ技術を活かし、質の高いシーツ交換が行える事を期待します。

連携先企業（担当者）

サービス付き高齢者向け住宅すまいるはうす藤方 長井 教志

利用者からの意見・評価

- ・普段自分が行っているシーツ交換のやり方と、研修で学んだやり方を比較して行って見て、首や肩、腰に負担が少なく行えたので、疲労感の少なさに驚いた。
- ・自分達が行っている業務が、入居者様にいかに大切な事を行っているのか知れて良かった。
- ・普段、疑問に思っていた行い方を再度確認する事が出来て良かった。